

## 慶應義塾大学・伊香賀研究室への委託調査

### 「高性能住宅 R+house の健康モニター調査研究報告書 2015 年度版」が完成

#### 事業者・消費者向けセミナーで高性能住宅の健康増進に関する情報を提供

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社(本社:港区白金台 代表:濱村聖一 以下、ハイアス)は、アトリエ建築家とつくる高性能デザイナーズ注文住宅「R+house(アール・プラス・ハウス)」を展開しています。慶應義塾大学 伊香賀研究室と共同で実施した「高性能住宅R+houseの健康モニター調査研究報告書2015年度版(※1)」が5月末に完成し、今後、研究成果をハイアスが提供する事業者向け、住宅取得検討消費者向けのセミナーなどで情報提供していきます。

本報告書は、住宅の高性能化が住まい手の快適性だけでなく健康増進に寄与するとハイアスでは考えており、2013年10月より慶應義塾大学の慶應義塾先端科学技術研究センターに委託調査を依頼し、同大・伊香賀研究室と共に継続的に住まい手の住替え前後の健康調査(※2)を行い、毎年まとめているものです。

R+houseは高気密・高断熱で性能の高い住宅であり、快適性に優れ、お施主様が住んでからの満足度は非常に高いものとなっています。その満足度を更に高めるだけにとどまらず、住まいの『安心・安全』というものに目を向けていただくため、調査による健康増進効果の検証を行い、消費者にその効果をお伝えしてきました。

昨今の社会環境の変化に伴い、住宅業界は年々苦戦を強いられています。そのため、各社ともに新たな取り組みで顧客の囲い込みを行い、他社との差別化が必要になっています。その一方で、健康に関わると言われている断熱性能ですが、2020年までの実施義務がないこともあり、自社基準を設定し、効果検証を行っている住宅会社は多くありません。R+houseネットワークでは、健康調査を通じて得た知見を活かし、消費者の安心・安全をお伝えすることで選ばれる住宅としてブランドを高めていく方針です。

2009年9月よりスタートしたR+houseは、皆様のご支援のおかげで、発足から7年ほどで全国200社を超える会社様と共に全国展開を行っています。これからもR+houseが住宅市場をリードできる存在となるよう、常に高い顧客満足を獲得するブランドとして、省エネルギー性能、デザインクオリティ、コストダウン手法、販売手法、ブランディング戦略、新商品開発、すべての分野において進化を続け、今後もエンドユーザーに求められる住宅を創造し続けてまいります。

(※1)この報告書は、機密事項も含むため、一般に公開する予定はありません。

(※2)高性能住宅によって、住まい手がより良い健康状態を実現するためのサンプルモニター調査

#### ■ ハイアス・アンド・カンパニー(株) 会社概要

- 設立：平成 17 年 3 月 ○ 資本金 354,612,200 円 (平成 28 年 6 月 1 日時点)
- 所在地：東京都港区白金台 ○ 従業者数 94 名 (平成 28 年 6 月 1 日時点)
- 事業内容：財産コンサルティング事業、住宅・建設・不動産事業のナレッジ開発、  
販売促進支援事業など
- 会社 URL：http://www.hyas.co.jp ○ 各種ソリューション紹介：http://view.hyas.co.jp/